

『飛雲のごとく』 あさの あつこ 著 文藝春秋 (分類:Fア)

元服の儀を済ませ、名実ともに当主となった林弥は、義姉への告げられない想いを募らせながら、運命の濁流に翻弄され…。身分や立場の差を超えて時代を変えようとする少年剣士の友情と成長を描く。『オール讀物』連載を書籍化。



『もののふの国』 天野 純希 著 中央公論新社 (分類:Fア)

源頼朝、明智光秀、土方歳三…。命を懸けた果てなき争いの先に待ち受けていた光景とは?千年近くに亘る、血塗られた戦いの系譜を描く。競作企画「螺旋プロジェクト」の中世・近世編。『小説BOC』連載を単行本化。



『百舌落とし 百舌シリーズ7』 逢坂 剛 著 集英社 (分類:Fオ)

元議員が殺され、元警察官の大杉と公安の倉木美希は調査を開始する。謎と伝説に包まれた“殺し屋百舌”とは?真の黒幕が姿を現したとき、驚愕の真実が…。MOZUシリーズ完結。『小説すばる』掲載を加筆修正し単行本化。



『万波を翔る』 木内 昇 著 日本経済新聞出版社 (分類:Fキ)

開国から4年、幕府は外国局を新設した。実力本位で任ぜられた奉行は破格の穎才ぞろい。そこに鼻っ柱の強い江戸っ子の若者が出仕して…。維新前夜、近代外交の礎を築いた幕臣たちの物語。『日本経済新聞』夕刊連載を単行本化。



『月人壮士(おとこ)』 澤田 瞳子 著 中央公論新社 (分類:Fサ)

東大寺大仏の開眼供養から4年、仏教政策を推進した帝の宝算は尽きる。道祖王を皇太子にとの遺詔が残されるも、その言に疑いを持つ者が…。競作企画「螺旋プロジェクト」の古代編。『小説BOC』連載を単行本化。



『盲剣楼奇譚』 島田 荘司 著 文藝春秋

(分類:Fシ)

警視庁捜査一課の吉敷竹史は美術展で一枚の日本画に惹きつけられた。不思議な美剣士の幽霊画の秘密とは…。加賀百万石から現在へと続く謎の連鎖に挑む。吉敷竹史シリーズ。『高知新聞』等掲載を加筆し単行本化。



『コウサツ 刑事課・桔梗里見の四捜査』 前川 裕 著 KADOKAWA (分類:Fマ)

新人刑事・桔梗里見の初めての殺人現場は、女子大生が絞殺された上、臍をえぐり取られるという猟奇的なものだった。頻発する絞殺事件と同一犯の仕業か？捜査が難航するなか、桔梗は自らの意志で四捜査を決行するが…。



『トリガー 上・下』 真山 仁 著 KADOKAWA

(分類:Fマ)

検事で馬術競技韓国代表のセリョンは、東京オリンピックの直前、凶漢に襲われ、ある不正に関する極秘捜査をやめるように脅される。2020年7月、ついにオリンピックが開幕し…。『小説野性時代』連載を加筆修正し単行本化。



『天使も怪物も眠る夜』 吉田 篤弘 著 中央公論新社

(分類:Fヨ)

2095年、壁によって分断された東京は<不眠の都>と呼ばれていた。眠り姫を目覚めさせるため、8人目の王子は壁をこえる…。競作企画「螺旋プロジェクト」の未来編。『小説BOC』連載を単行本化。



『タピオカミルクティーで死にかけた土曜日の午後』

辛酸 なめ子 著 PHP 研究所 (分類:914シ)

時間がない、インフルエンザをうつされた、乱気流の恐怖、パンダや少年合唱団への萌え、火祭りの阿鼻叫喚…。様々なシチュエーションでの個人的な心の叫びを綴る。『PHPスペシャル』連載に書きおろしを加えて書籍化。



『命あれば』 瀬戸内 寂聴 著 新潮社

(分類:914 セ)

季節の移ろいを眺め、ふるさとを思い、懐かしい人々を偲び、非業な事件を嘆く。この世のあらゆる変遷を見てきた97歳の著者が、この時代を生き抜く心がまえを真摯な言葉で綴る。『京都新聞』掲載を単行本化。



『吉沢久子すっきり生きる言葉』 吉沢 久子 著 主婦の友社 (分類:917 ヨ)

生きるのはいくつになっても今、これから。いつも自分の気持ちにアンテナを張って、毎日をおもしろがりましょうよー。日本初の家事評論家・吉沢久子が遺した言葉のアンソロジー。『ゆうゆう』掲載を再編集。



『「教育」を解き放つ』 菊池 省三 著 中村堂

(分類:370 キ)

新しい教育への転換、地域の教育力、これからの教師…。新しい教育を志向する各界のトップランナーとの対談の模様を収録する。機関誌『白熱する教室』連載を加筆し書籍化。



『カレーマニア』 榎出版社

(分類:596 カ)

カレーマニアなら絶対に訪れておかねばならない7店をはじめ、評判店が教える旨いカレーの作り方、今、大阪で熱いスパイスカレー、注目を集めている出汁カレーなどを紹介する。



『樹木希林のきもの』 別冊太陽編集部 編 平凡社

(分類:778 キ)

樹木希林が愛用した着物の数々を、こよなく愛した自宅で厳選して撮りおろし。樹木希林きものアルバム、樹木流きもの遣り繰りのほか、江木良彦、渡辺満里奈らのエッセイ、内田也哉子による巻頭言なども収録する。



新しく入った 児童図書・YA
(9/15) 予約受付いたします！

『あなあなはてな』 はらぺこめがね 作 アリス館 (分類:Eハ)

どうしてあながあいてるの？ちくわ、ドーナツ、パイナップル、マカロニ、れんこん…。どんなあなにも理由があります。おいしさを作る、あなのひみつを紹介します。(幼児～)



『おかしなおきやくさま』 ペク ヒナ 作 学研プラス (分類:Eペ)

ある雨の日、ぼくがお姉ちゃんと留守番をしていたら、とつぜん、おかしなお客さまがやってきた。お客さまの気分は、変わりやすい天気のようにころころと変わり、大騒ぎに…。韓国の人気No.1絵本作家によるゆかいな絵本。(幼児～)



『ハロウィンのおきやくさま』

レオ・ランドリー 作 光村教育図書 (分類:Eラ)

10月最後の夜、町のとおりのはしっこにあるおばけのオリバーの家に魔女やガイコツがやってきて、さあハロウィン・パーティーだ！そこへ「トントントン」とドアをたたく音がした。いったい誰？ドアをあけると…。(幼児～)



『ヤービの深い秋』 梨木 香歩 著 福音館書店 (分類:913ナ)

ふわふわの毛に包まれた、ハリネズミのように小さくてふしぎな生きもの、ヤービ。ヤービたちと「大きい人」たちは、深い海の時間で出会い…。永遠の子どもたちに贈る、マッドガイド・ウォーターシリーズ第2弾。(小学校中学年～)



『万人の父になる 佐竹音次郎物語』

横山 充男 文 学研プラス (分類:289サ)

「今日からわたしたちは、たくさんのこどもの親になる」 明治・大正・昭和の激動の時代に、児童福祉に身を投じた佐竹音次郎。日本で初めて“保育園”と名づけた施設をつくり、5千人のこどもたちを救ったその生涯を紹介する。

(小学校中学年～)

